

大田区こども未来計画（素案）における主な論点

●計画の成果指標（案）

1 計画全体の成果指標

(1) 現行計画の成果指標と課題

保護者の「子育て環境や支援に対する満足度」を指標として設定。

⇒ 保護者からの回答に基づく指標のみで、こどもからの回答に基づく指標が設定されていない。

(2) 次期計画における対応（P. 30）

保護者からの回答に基づく指標に加え、こどもからの回答に基づく指標を設定するため、施策の区分ごとに次のアウトカム指標を設定する。

① こどもへの支援

成果指標	対象	現状値	目標値
毎日の生活が楽しい	小学生	92.3%	95%
	中学生	90.0%	
	高校生世代	95.0%	

② 子育て家庭への支援

成果指標	対象	現状値	目標値
子育てが楽しい	就学前児童保護者	91.7%	95%
	小学校児童保護者	88.7%	

③ 地域・社会づくり

成果指標	対象	現状値	目標値
現在暮らしている地域が好き	小学生	71.6%	+5ポイント
	中学生	57.1%	
	高校生世代	58.1%	

※ 就学前児童保護者及び小学校児童保護者については、今回、当項目をアンケート調査していないため、今後は両保護者にも追加して調査を実施する。

2 個別目標の成果指標

(1) 現行計画の成果指標と課題

15 の個別目標ごとに、目標に紐づく 1 つの個別施策の特定の項目（アウトプット）を指標として設定。

(例) 個別目標 1-5 子育て世帯への多様な生活支援
成果指標：一時預かり保育の延べ利用児童数

⇒ 特定の項目を指標としているため、目標全体の成果をとらえにくい。

(2) 次期計画における対応

個別目標の成果を幅広くとらえることが出来る、毎年度の子ども・子育て会議への個別施策ごとの実績報告をもって、個別目標の成果指標に代えるものとする。また、新たに事業計画掲載事業についても毎年度実績報告を行う。

3 計画期間中の重点ポイントの成果指標 (P. 31、32)

次期計画で新たに設定する計画期間中の重点ポイントについて、その成果を確認するため、次のアウトカム指標を設定する。なお、当指標について今回のアンケート調査では調査していないものがあるため、目標値は設定せず、次回調査の数値に対して分析・評価を行うこととする。

[こどもへの支援]

① こどもと家庭の相談支援の充実

成果指標	(こども) 悩みや不安を相談できる場所を知っている。
------	----------------------------

② 子育て支援の推進

成果指標	(こども) 将来の夢や目標がある。
------	-------------------

[子育て家庭への支援]

③ 共働き・子育て家庭への支援の強化

成果指標	(保護者) こどもと向き合う時間が十分取れている。
------	---------------------------

④ ひとり親家庭への支援の強化

成果指標	(保護者) 子育てについて頼れる人がいる。
------	-----------------------

⑤ 子育て家庭の視点に立った情報発信

成果指標	(保護者) 必要な子育て情報が届いている。
------	-----------------------

[地域・社会づくり]

⑥ 区にある資源を活かした地域づくり

成果指標	(こども・保護者) 地域で行われている活動の内容や活動している場所などの情報を知っている。
------	---

⑦ 「こどもまんなかアクション」の推進

成果指標	(こども・保護者) 外出中に周りの人に優しくされることが増えた。
------	----------------------------------